

システム改善・資源開発検討会議（縦レビュー会議）にて抽出された

課題に対する令和 5 年度取組状況について

令和 4 年度に実施した縦レビュー会議において、抽出された課題に対する令和 5 年度の実施状況は以下のとおりです。

1 課題：虐待対応システムの効率化
<p>&lt;取組内容&gt;</p> <p>① 情報共有 MT とコアメンバー会議を同時に開催するための条件の整理</p> <p>② 会議の開催方法等の検討（オンライン形式での開催等）</p> <p>③ スケジュール調整ツールを活用した調整業務の効率化</p>

2 課題：関わり初期からの地域ケア会議の実施、地域とのつながりの把握
地域包括支援センターの社会福祉士にて構成される、社会福祉士部会にて取組を検討

3 課題：警察との連携
<p>&lt;取組内容&gt;</p> <p>高齢者・障がいのある人における支援対応連絡会の開催</p> <p>頻 度 : 月 1 回程度</p> <p>参加機関 : 芦屋警察署生活安全課、障がい福祉課、高齢介護課</p> <p>検討・共有内容: 警察より通報のあったケースの対応状況</p> <p>その他、支援の必要な人に関する情報</p> <p>高齢者や障がいのある人に向けた周知啓発活動の連携（詐欺被害等）</p> <p>見守り活動など、地域における取組の共有など</p>

4 令和 3 年度に抽出された課題（予防）
<p>予防地域の方が良くない状況をみても気づかない、気づいても相談しない現状がある</p> <p>地域向けの研修に虐待に関するテーマがない（出前講座など）</p>
<p>&lt;取組内容&gt;</p> <p>高齢者や障がいのある方に対する虐待に関する研修案を作成し、依頼があればすぐに対応できる体制を整える。</p> <p>研修予定：9月に民生児童委員向けに研修を予定</p>